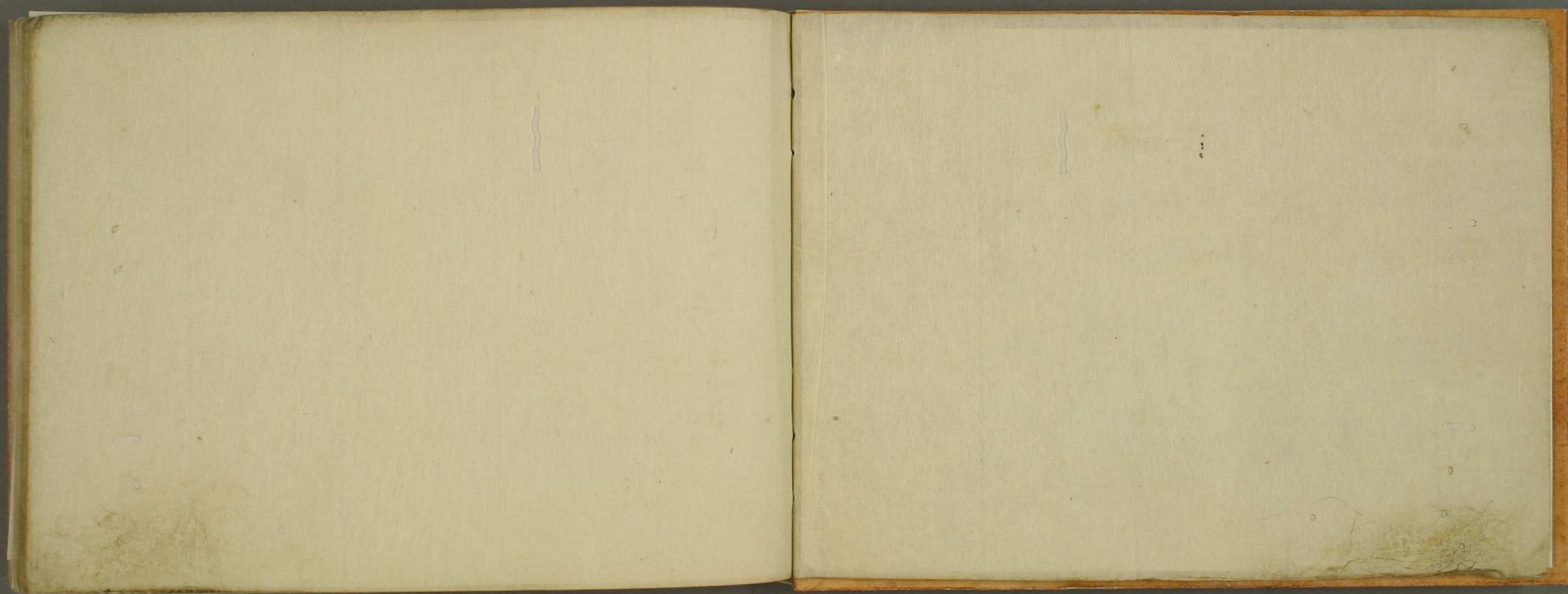




特別
子12
3643
67(1)



乾



弟紙說
高砂
難波
送祥
志賀
寢覺
和布刈

弟紙說
弓八幡
加茂
代主
喜氣
九世戶
作生島



道明寺

台甫

絃上

春榮

經政

為帽子打

富士左被

梅翁

紅葉將

井筒

班女

感久

小督

感陽官

病急

履

態野

春日新祚

融

忠度

第 二 卷

一 画

一 画 之 已 後

一 畫 附 有 卷 後 一 畫 卷 後 紙

一 畫 卷 後 一 因 卷 口 以 一 扇 口 以

一 後

一 畫 附 有 一 扇 口 以 一 扇 口 以

一 畫 附 有 一 扇 口 以 一 扇 口 以

一 王

一 畫 附 有 一 扇 口 以 一 扇 口 以

一 畫 附 有 一 扇 口 以 一 扇 口 以

一 蓮 二 人 畫

一 已 下 三 同 之

一 畫 之 形 恒 忠 卷

一 畫 附 有 卷 後 一 畫 卷 後 卷 後 三 上

一 大 口 一 扇 口 以 一 扇 口 以

一 凡 於 鳥 羽 子

一 甲 房之同 但後多細信申

一 抱公 多持

一 甲若ありてテ後尾尾くクワグ大少ア

ライニテ出ル熊胆ノ草本ハノ如ク太小シイテ

徳義ギハテ徳

歎ヲ終リタリトカ考ヘ心持

一 面白トクワリトシテ徳

一 タニバクニウワシムラハント云テ幕又

シテ吹ズルワキシテ狂ノ内ヨリ笑ニ

後

一 沼身ニ服アテル

王シテ新恒 官女 名家 官女 房之尾ニト也

右 シテ官女 官女 尾ニ

右ノ如ク 節ノ内ニテ

左 王 新恒 名家 房之

向合 房之徳

地シカニクワトトスルルを王ハ懐ル

但世ウロギヤウハ左ノ方ノ王ハワキテ一リ

ワキ正シテ命煙カケテノ男見ハ地ノ前ノウキ

目付 狂リケテトスル

右ノ方ハシテ 女見トモ地 沼身ニ 沼言ニシカリ

世ニトス 房之 官女 柱ノ方ケテトス 房之 ノ一ナニ

女見 官女 房之 女見 官女 房之 女見 官女 房之

女見ハニ是程ガリトス 房之

アサワズルニハト云テ下ニ取ルニ向
多御初ハシク 中程ノ行ニ向
下ニ取ルニ向キ 又アニハト云

王 多御ノ向 多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

少何ト云付目シトケ 多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

多御ノ向ニ向テ行ニ向キ

及テハカケクニ聲程ニテ多々細ク上ケ
ミテ右ノ手モソウカシクシウケノ子シシ入
ヨクニル 文字ハ一字モトワチヘ向

外ラテキエニケリトワチノ多々細クニセル
又女子の一人モ細クテキエニケリト正石ヲ
ウケニテモ

細クワクト正石ノ下ニ居ル
多々細クトニセル 人丸赤人ノ所ヲウケ
カトト向テシツカニ 悦ビテト多々細ク
匠程ニシテ 母子ニ相立 王ノ前ヘ行下ニ
居ル 口キモシテ向トニ居ル 又モコウ
コソト 多々細ク初ノ時タレニフツクリト
ナゲルニセルニ 多々細クニウケ付ケルカ者

王
カアニ足エトワチノ 正テ王ノウラニ足エト
右ノ角カケテトクトトニ居ル

シテ
宜クシイカテツムクヘキアタリエニテ
ワキハ本座ヘ廻ル 正テハワキトメ替リ振ニ
シテ柱ヘ行 左トル

小町ニ席ソウセヨトト正テ向ニシテ
下ニ居ルナカラ 王ヘ向目ヲカケ

シク 立ヨリト母之立テ正テノ後(行
鳥帽子キセルカシテ居ルニセルニシテ

大教ノ方向鳥ヲキルを前ノ方ハ物名也
出テ鳥帽子シキセル 母之ハ後ヲツカヘル

以テ大小物名アリシライ 母之ハ後ヲツカヘル
カノ後(行下ニ居ル

正テ鳥帽子トリトキテ 立石トリ正
ニ足程出 春來テハト強ク 立石ト来
アタリニ向クニ立程出 立先カ人キルト
ヒラキ 正テ鳥ノ夜ヤカカ又ラント物名

一 波ヨカケテ洗ハントシテ正テ足トメ双依ヲカシカニ
テ見ル 正テ見
一 有靴ヤクト立地獄ノ方ニ立程おテ正面向テ洗ハ
正シクシラクト可カリト正テ合者同也
一 正テ上ノヤト正テ見セル 正テ立程立石ト正テ中ニ
小町ノ向ニシツキ(向ニシツキ) 正テ立程立石ト正テ
正テ見 一 正テ立程立石ト正テ見

切替形

四方の國をモトすこしはしこし中
大和、三ノヲコリハト多之へ向トミ旅を
ソサノシノミコトト五へ向
守り給へし神國ナレバト多子ツキ敬ヒ候也

兼成流

シテ
一面少い
一箱 一厚紙 一扇子
一ろく 一口芦

一後
一紅白 一厚紙はやく
一箱 一腰刀

一王
一箱 一サシ又キ 一ロキ又 一箱
一箱子 一腰刀

一石之入丸
一厚紙 一厚板 一大口
一長箱 一箱子

一紅白 一厚紙 一箱 一厚紙ツボシウ

一箱子 中入後ニ多紙クイ申 ヒトヘカリキ又

一箱子 一箱子 一箱子 一箱子 一箱子

○ワキ右京迄テシテ大少アシライニテ此ニ都也
入大教ノ前ニアシメ 腰カケテ大少シク也
一丈子のトカス 一面白心給あり

○ゆりんと云ヤカラミテ入大少シク也

○ニクヨリ出ル

王 小町 母之 女 形恒 女 老若ク 是也

沼 石 小町 女 二人 是也

左 王 母之 形恒 老若ク

○沼 三 雁 字 出 女 老ノコトシ 向合地 沼 乃ニ
右トリ 二人 成ニクワキ 母之ト 小町 向合
下ニ 居ル

他ノ物フニタイ 名 形クニ 枚フニタイニノセ
イメス 地 沼 乃 内ニ 一面 高 中 通 先ノ 出ヌ
を 後ニ 持テ 出ス 他ノ物 切テ 口カ 出シク ナリ

母之

○在リ 右リヨリ 迄テ 高 年 下 居 四 形 シ 見ル
心ニテ ほか くとウタイテ 入 月 抄 切ニ 迄テ
和 庭ニ 行 下 居

王

○いウ 母之ト 母之ニ 向

母之

○女シ 出 前ニト 卷テ 上ト 云テ 三 多ノ 前ノ 行 庭
トシキ 名 形クニ 下リ 左ニ 持 右ノ 手モツハ
一カ ナクニ シウタイ スニテ 下ニ シキテ 又 和 庭ニ
行 下ニ 居ル

王

○海ノ 高ト 母之ニ 向シ 居ル

○弁ノ 高ト 母之ニ 向シ 居ル 以下 形恒ノ 方ニ 向ク
シテ
和 町一ノ 上 王 向 其 形ノ 高ト 是ニ
ムク 是カ モニタイ ノウテ 四 手 向テ イル
○和 町 比 高ト 是ニ 一ト 是ニ 是ニ 云キテ
○ 内ノ 徒 高ト 是ニ 向テ 居ル

王
○はるは遠きト遠きハムク

○我身ニアタラシキ人リ(の)アタリニテ多ク

モテノ前(の)物来リテトビロケシク

甘シク

○二人志ニ定テ忠告ノ次ニ下ニ居ル

○是もモ女見ニ人ノ次ニ下ニ居ル

○恨のや世遠ノト女ニ面ノカシムク人丸ノ

○形ノ方ヲムク心也 ○恨や那トシテ

○はるは遠ト云ハニ持テ見ル

○はるは遠ハトガ多ク下ケテ ○はるは遠ニ

入ルト又多ク見ル ○毎ニト丸ノ斗

ニ持テ是ハムク

シテ

○出ル所ト右ノ女ニテシヨリヤカフ立テ

○面トトリ右ハクツロク

是也

○いふ少所ト云テ云 いくは是れハト

王
王ハムキなむツキテ云

○はるは遠ト云

○いふ少所ト云テ云ハムクハムクハムク

○はるは遠ト云ハムクハムクハムク

シテ

○いふ少所ト云テ云ハムクハムクハムク

○はるは遠ト云ハムクハムクハムク

ノ中ニ下ニ居ル

繪云ナレハノ中ニ面

洗フト立テはよせかけくトガハリ

○はるは遠ト云ハムクハムクハムク

後見ニ候ス

秋ノ七月ノ夜ハムクハムクハムク

立上リシテハムクハムクハムク

のト女公のけて梅ノニ切ハムクハムク

一人全ノト右ノ上見 以定候ト西面
向
まゝたいのより。女之可く出テ
右ノトヲ見春の身をト西面冬
の身
ト出五三ニ角の袂と九く大也り
大巾ノ前ニテ 恋の身ト西面
モト左ニテ
ニラレ 逢ノ糸ト出テ 袂
邊のトヒラキ
庭火トクワキテ 袂
後見ヨリ九テ
左ノ女ニ指テ

。紅葉ノ端ト西面ハキ
。何れより出久一ヲト下ニ
袂ヲ
あひニノトニシキ 扇
ヒラキ 袂ニト
クム所ヲ見テ 扇
テクニ 袂
カケル 江戸大キク
あひんト 扇
子
袂
又 袂
御
二
度

さうくとシテ 取上ト 扇
子
あひ
ニ
テ
袂
上
右
シ
ウ
ケ
袂
面
ヲ
イ
見
テ
袂
ト
さ
ま
り
ト
見
ま
へ
中
ヲ
見
せ
る
心
有
籠
ヤ
く
ト
五
三
フ
シ
メ
イ
ノ
志
中
ニ
下
ニ
袂
ヲ
下
前
ニ
シ
キ
テ
出
立
候
ト
あ
ひ
合
西
面
ヲ
カ
シ
候
テ
ト
立
テ
ツ
カ
く
ト
王
ノ
前
ノ
行
袂
ヲ
あ
ひ
ニ
テ
ト
ニ
シ
キ
立
立
テ
ツ
ロ
ク

。自の心をせんト立テ 袂
掛
リ
ノ
方
ノ
行
時
。ナ
フ
く
ト
ヨ
ヒ
カ
ケ
ナ
カ
ラ
ワ
キ
ノ
ソ
バ
へ
ヨ
リ
テ
ワ
キ
ノ
左
ノ
袖
へ
シ
テ
ノ
右
ノ
手
ヲ
カ
ケ
引
出
テ
袂
ヲ
皆
以
ウ
タ
イ
五
三
々
れ
ま
ワ
キ
ト
向
テ
い
は
ま
ま
ト
立
時
女
立
候
リ
大
小
ノ
前
ニ
下
居
以
内
西
面

。王
いかに 袂と

三ノ
筋拍子ゆきノ時立テ後尾能(行)尾尻坊
高P大少在子相見アシラウ立テ西面へ
出シテ極ノ先ニテ表來のテハト極石を以
テカフエツカニ出ノ先トヒラキ
掘色ノ衣ヤト丸へノリテかきぬらんト右(也)リ
テ一履ノ所ニテ極ノキワニテヨキホトニ
ハカリノ舞 五履

舞三テ上日影ヲ右松ハ子代ノ色ニニウ
テ切コミテヒラキ 四海ノ波モヨリ出テ
四方ノ國ノくモトオシ但ニテヒラキ見けぬ
也代ヨリ出テ角丸大和ト左へ大出ウ大小
ノ新ニテ西面へ又出 神國トヒラキ花の結
ノリニテニテ様ノ方ノリ 色ニカサシ也リ
也ニ西面へヒラキ仁也

元文二己三月朔日終
所存丸 新出の之極 少廻をの他

法親初
世受
善徳院 名実
又六
三から 多から 多から
三から 多から 多から

高砂

面小半尉

- 一 少袴子多反
- 一 白入口
- 一 水衣 痛止
- 一 扇 暫
- 一 扇 袴子初カス
- 一 扇 腰笥
- 一 寸丁 上エラ白布三テマク

連面

- 一 空色表背有
- 一 上高腰笥反
- 一 水衣 痛止
- 一 首
- 一 始 髪
- 一 首 笥
- 一 形 小ウキエラ白布三テマク

後

- 一 腰笥反
- 一 白大口
- 一 袴 反
- 一 形 羽方
- 一 紋 白腰笥
- 一 裏 衣
- 一 大 巾 付
- 一 赤 地 色 浴 巻
- 一 袴 麻

大長脇 早連 二人 内大長

神 一色 五反テウ 出ル

- 一 シテウエラ右ニ肩ケ出ル
- 一 連 杉ボウキウ右ニ肩ケ出ル
- 一 連 先ハ出ル

○ 連出を同半程間おして出ル
 ○ 一ノ松ヲテ足取右へドリシテへムクシテ
 見ハカライトツレへムク足取ル
 シツメカシラシテ左ヨリニ足ニ人成ニ出ル
 ○ 二ノ勺正面二人成ニムクツレテ勺端ナカラ
 二人成ニ向合強子テシテサラエラフ口ニ
 口キスリ舞臺へ入ツレシテニカマワズニ
 舞臺へ入 四方ノ中ニ正面向互居ル
 シテテラエラロス折左ノキモ直トソル
 ソレヨリ 舞臺へ入 シテ柱ノ先へ出スギ
 左ニテ互 左ヨリニ足取ガ
 ○ 三ツ世ハトツレト向合
 ○ ツレモ久名取カナト入替ル中ニテ四面
 ムキ互居ル ○ ツレ後見座へ行 後見ニ

ホウキヲ懐シ正面へ出立居 シテ柱ノツバ
 テ 後見ニ倚スカ吉
 ○ 四方ノ事ニテハカ何事ニテムゾトワキへ向
 ○ 左側位ノ江ノ松ニト正面 ○ 右ノコトト早
 へ向 ○ 世尉ハト四面 ○ 足取端コソ
 トツレへ向 此ノ事ハハトツレハトツレニ足ツメル
余リヤカ又カ吉 ○ 石名取ヤト正面 ○ ウメテノ
 作ゆヤトツレモワキへムク ○ 先業シテモト
 ワキへ向 ○ 左側位ノエノトツレトムキ向
 ○ 松モロトモニトワキへ二人成ニムク
 ○ お生ノトシテニ足取ル ○ 溜シツメハ面白ヤト
 正面ムク を二人成ニムク ○ 音ノ人ノアヒハト
 ワキへムク ○ 左側トイウハト西メニツレ
 ワキへ向 ○ 神代ヲアカムルトワキへムキ
 ○ 終くばハト二人成ニ正面 ○ 音ハト

下手へ向。○春モ長閑ニトニ足ツル
 ○四海波静ニテ國モ治ル時集ルト右ウケ
 ○松ヲナラサヌト正面へヨシ垂ニ
 ○アヒニ相生ノト出。○目も度アリケレト
 トラキ。○実ヤアツキテモト角トリ
 ○コトモ愚ヤト左リへ行ワキ庭々シテ柱
 ノ方へジメくへ行左リトトリワキへ
 入り。○君ノメグミソ有難キト聞キ
 返シニ中へ行トニ戻。○留シ番物取込へ
 ト正面ムキカラエシワキニシキ居立
 扇又キ持
 ○シキ時ノカゲニヨルトカヤトワキへ向チ切。
 正面ムリ

四海波静ニテト左リトトリシテノ後ロシ
 通り苗庭ノ上へ行角カケテムキトニ
 居ル

○皆初哥ノ姿ナラスヤトワキへムリチ切ニ
 正面。○乃即途ヲトワキへムリ
 ○多ゆノ屋上ノ境ノト正面ムキ居立ニ居
 座ニサシ。○カラエシ見トリ立
 ○おねハシケテト右ウケカタク見正面へ
 見廻シ。○葉をハシナシフカミドリカ
 正面へ静ニ四足出右ニテ出。○カケノト
 三付柱ノトシ見。○カケテト見タル所へ
 カラエラ上ヨリカサニカニリ出。ユツタリト
 前へカキヨセ。○シチハノトカラエラ
 取返シ左ヨリ右へニツカキヨセナカラ

波へガカリカキヨセ

○ツキセ又ハト下シ又也

○正面女より見テサラエラウナコム

○色程ト

○正本ノカツラト右へ回り

○中モ右ハナカク

○未代ノタメシニモト

○サラエトニシク

○相生ノ松ノセイトワキヘムクツレモワキ

○後見

○後ハ

○ワキノエト

○ミキワナル海士ノト

○右トリシテ柱ノ方向ヒラク

○小船ニホ乗テト拍子フミ右ラノリココ

○右ラフミ開キ女手腫ミアテ

○エツタリトツカノトシテ柱ノ方向

○左ミテ各スグニ左ヨリをシ入

○波ヨリ入

○小舟ト右ノ手サハ松ニ呼吸リテト拍子

○拍子ニツフミ右ラノリココニ右ラフミヒラキ

○ヒラケエツタリトノビ

○出ニケリヤトツカノト

○シテ柱へ行左ミテ各

○区ニ左ヨリ入

○速モ波ヨリ入

○

○

後
 出端ニ戻サマララ上西面ヘヒラキユツタリト
 垂ルル一ノ松ニテヒラキ揺ウ
 ○ムツシト君ハトワキ入向 ○久米ヨヨイト
 後ヘヒラキ正メ左右ニテユウケンラシテ
 出むニツシテ正メ右シテニノメラシキ
 ○夜ノ皷ノ拍子ヲ揺テト初ノ拍子ニツラ左ヘ
 フミ開フミ後ニツ右ヘノリ ○スズシメ後ヘ
 十左ノメ初メ也シワキノ方ヲサシテノ神ヲカ
 エシ ○ミマズゴメチト左ラリ舞スルカ
 地後ヲ見也シユツタリト面ツカウ
 ○西ノ海ト深見ヘユツタリト入サマニサシ右
 ウケナガラ西面ヘツカクト出開ク

○アラワシ也シトユツタリトノリウチ也
 ヒラキ ○春サレヤト西面ヘフココミ
 ○強ノ者ノト西面ガウウサシ也シヒラキ
 のガメト脇柱ノ方遠ク見也
 ○キシカケノト右トトリハ右側トトリクルト
 中ヘムキ行 ワキ西ヘウカリ
 ○松根ニヨツテト左リ袖カヘシヒラク但シカメ
 左右也 ○十年ノ編キニミテリト
 ノリウチコミ開ク ○梅花シト右ウチ
 ウチコム振ミテ西面見ハカ後ハサゲシ
 ○カウヘニト上ヘアゲニ廊タラシウツムキ
 ○二月ノ香ト左ヘキリトトヨリナカラ左リノ
 袖ヒロケ西面ヘフココミ開 ^{上見開} ○衣ニト

袴衣ノ袖ヲ見 ○ 神持ナガラ ○ ツワトハナシ。右（キリ）ト

廻リヒラキメツハイヲシ神舞止收る。改へ
小廻り左右ウチコミヒラク。クワロソ

○ 有籠ノマウカウヤノ区シアタリニ面ムリ。○ 是程出

○ 松陰モト（面）トシワキ（面）トサシフコト（面）ト

ウツルナルト面ト面ト上ラセセイガイハト（面）ト（面）ト

一ツ。○ 神ト君トノト中へ出角カケテ

引立ズカクト出。○ 延ノ春ニト角トリ。

○ ソレゾ還城樂ノ舞ト左へ廻り中ニテ

○ 小忌衣ト左リノ腰引ナカラ左ノ袖頭ノ上

カヒ右ニテサシ右へ廻り中ニテ角カケテキ

袖シロシ。○ 思魔ツハライト左右ニテ

ユウケンニツシナカラ出（面）ト（面）ト

を。○ テニハト（面）ト（面）ト

ウケナガラ出左リノ袖を又右ノ袖モマキ

シテ杖ノソバへ一言身ニテ行フコト

小廻り西面へ袖ヲロシヒラキ左リノ袖カ

エシユウケンニツシテ右ウケ左リヨリ

拍子ニツシテ既ニテ袖シロシ（面）ト（面）ト

タノシム

○ 表ハシケテ右ノ上ヲ見ソレヨリ左リノ上ヲ

見西面へ見込シナカラ深ミトリ。立ヨルト

正面ツカクト出左ニテ出カゲト右ノ

下ラ足ニ足出ナカラ足タル所へサラエラ
上ヨリ出シ川ナカラカキヨスル仕立
口以

右朱書ノ方ハ外ノ仕立附ラ書入ル物ニ
安満

弓八嘴

- 面 小半尉
- 一 少袴子多反
 - 一 白石口
 - 一 水衣肩止
 - 一 紐子腰笏
 - 一 扇髪
 - 一 扇扉サス
 - 一 弓
- 面 形部方
- 一 总付腰笏
 - 一 白石口
 - 一 狩衣
 - 一 紋付腰笏

- 神一巨イ五股ニ勺中出ル
- 高物ノ通り
 - 少詠ノ末ニ入替
 - 足ハ高社ニ年久変トワキヘムク
 - 又足ニモテタレハト正面向
 - 唯ク高物ノ通りトワキヘ
 - 若ハ指物ニテハトニ足ツメル
 - 高物ノ通りト正面向
 - 足ハ高社ニ年久変トワキヘムク
- ワキヘ

○ミ上字ハトワキへムクシテ正句
 ○祢ノ内代ニハトツレト向合 ○スグナル内代ノ
 トワキへ ○能くトニ足ツメル
 ○字々足ハト初 ○イヤくマラトワキへ
 ○背直上ト正面ツレハワキへムク
 ○ソレハ内代トツレト向合 ○若ニモトワキへ
 ムキニ足出ル ○クワノ弓トルヤトマラシ
 左右ニ持ニ足出右ノ足ヲ引下ニ持テ
 獨へ弓候シ扇ヲ持チ仰ニ立シテ柱ノ
 方へ行 ○折々ノ海モト正面ムキ
 ○若ハ舟トミツケ柱ノツハへ行角
 足取左へ出リ ○内代後ヅトシテ柱ノ
 ツバニテワキへヒラキカエシニ中エ行下ニ
 持ニ

○程々トツレトニテ正面ムク
 ○クニタエセ又トワキへムキチ仰ニ正句
 ○石清水イサキヨキトワキへチ仰ニ正面
 ○上ノ糸ワキへ上流ナカラ正メシ
 ○ハ幅之糸ノトワキへチ仰ニ正面
 ○奏シテ若シトワキへ ○イハル子カヒモト
 正面 ○高倉ノ祢トハトワキへ
 ○世内代ヲチラシトト取立
 ○所々字々ニトミワキヲシカトミテ
 ○ハ幅丈ボサワノト右トリシテ柱ノ
 方へクツロキワキへ向 ○御祢後ヅト
 ヒラキ ナトテカキケスト西へチシ
 出サズニヒキ足シノ末ニ申入 出モ入

又
ちうんとト立 咄々 字ニトクツロキ
後口以

後出塔ニ後打テヒラキ出ル一ノ松ニテ
ヒラキ出ル。ウゴカズタエズト
ワキヘムキ。ウエノ祓トハトヒラキ
二月ノト正面ムク。ウタエヤウタエト
柳子フミ左ヘフミコミ。日影カスト
フミヒラキ。袖ノ白布紐ト指丸ノ左右ノ
病トリナカラ舞臺へ入ルケ引互出
ヒラキタツバイ五段ノ神舞
舞ノ多岐へ小也左右ウチフミヒラキ

キ上迄テクツロキ 後足ニ垂サセル
○実ヤ東世トノ返シニ正面ムク
○モトヨリ定メトヒラキ。コトニ世君ノ
祓儀ト教柳子フミチフミヒラキ
○実ニ祓儀ト正志へ也。ウタノ世ノト
角ヲシカトミテ也。ウラカニト角丸
○世山上ト上ラリツレヨリ目ヲサケ
左リく也リ大小ノ糸ニテ。久カタノト
フミフミ小也。月ノカツラノト正面へ
雲ノ麻シテ。サヤケキ陰ハト後へ
ニチ引。チクルイ多ルイハト吹ト
右ヘノリ。松ノ風をモトサシ西面

先へ出小サリ右へ也リ垂ニ左右ノ袖ヲ
 卷ニテ振ノフバへ一ニ身ニナリテ行
 フニフミ小也リ正面へヒラキ左ノ袖カモ
 右ウケ左リヨリ振子フミトスル

舞伎

面
 一 烏甘小垢子多板 一 白大口 一 水衣 肩六
 一 厨腰帯 一 厨腰子カス
 一 杉ボウキカメケル

連男
 一 厨中目 一 白台 一 号水衣
 一 紋付腰帯 一 男腰子

後シテ
 面
 一 总目腰帯板 一 白大口 一 持衣
 一 紋付腰帯 一 男腰 一 スキ冠
 一 袴 一 帯地色袴

天女面
 一 扇 一 白大口 一 長絹
 一 着 一 同帯 一 男腰
 一 方冠 一 着扇子

神ノ一聲五段ニノウはせル

言砂ノ通り小謡ノ末ニ入替正面向ル

一以方ノ事ニテハカトワキへ

一石見御アサト西面 一西遊ヲ見

サレハトワキへシカトムク

一丈大方ノ春ノ花トツレワキへ向
シテ正面向

一トニモカクニモトツレト向合リ

一名本カトノゆるハトワキへ二人ハニ

ムキ 一事アメラシキトニ足ツル

一実ニ廻波ノト二人ハニ西面ムク

一丈社帯シトワキへ

○帯シ帯ニト正メシ

一此節経者テ正面向

一カハカキ

○立派モトニ足

一廻波律ニト正面向 一カハカキヘニト

右ウケ 一フケヲ柄ノ凡ト

正面向出 一巾代トカヤトヒラキ

一室ヤ津ノ隅ノト角へ行 角トリ

左リへ出リシテ柱ノ方へズカクト

行 一道廣キト左リへトリ

ワキへムキヒラキ 返シニ中へ行ト正

正面向キ麻モツ 返シニ肩シラス

一水ヨク舟ヲトワキへムク 舟切ニ西へ

- 一 袴ノゾウエケルトワキヘムクサヤハ
- 一 子袴ノトワキヘムクシカレハ
- 一 子キト正面ムク 一 袴人キツ
- メカキトワキヘムクサヤハ正面ムク
- 一 袴ノ春ノ曲トワキヘムク
- 一 袴ノ後ヤハ身ト西面ムク
- 一 袴ハ知ズマトツシワキヘムク
- 一 一人ノトツシ西面ムク 一 袴ヤハ花ト
- トワキヘムク 一 百位ノト女ハ
- 一 袴モハ花ニト西面ムクナガラ左ヨリ
- ニ足ハ 一 モ、サツリノトクワキ
- シテ位ノソバニテ 一 ヨモスカラフト

ワキヘムク 一 シタフシニテト指川

一 マチタメヘト右ヘトリ入ル 一 モ入
ライジヨニテ入

一 袴ハ他リ物ノカツノ巻ヲ持出ル
昔ノ時ハ侍強ナシライジヨニテ中入
ハカワ巻ヲ持出正面先ニシク也
元章 清尚 何代ヨリ 袴ハニ巻ル
侍強加 ライジヨナシ
他リ物ナシ

後

連シテト出 出羽二股 連先ト出

二間モ百シキ右ウケセル 連舞臺ノ

中へ出立飛

シテア松ニテヒラキ臨

〇向フ舞臺ト右ウケル吉

一月ユキモスムト右ウケケ

一夜ルノ舞臺ハトワキト向ムバニサシト

ヒラキツレノ臨ニ正面

又

一ヨルノ舞臺ハト西面ナリシ

一足ヲバシ

ワシトワキト向袖カエシテモ

一足ハ舞臺ノトツレワキト向臨シテ臨ニ正へ

一 個人セト正面へヒラキ 一 舞臺ノ白ヒト

ニ足出テモ 二足クワゲテモ

一 又ハヒラクルト出ヒラキ 一 舞臺ノ事カト

クワキ丈ハ舞臺ノ内シ見コエ

腰カケテ舞シ見ル

右ハシテ柱ト松柱トノ間アタリニテ舞臺見セ
腰カケル

舞臺ノ事カト 長巻ノ 左右ノ袖ノ者

トリナガラ 右トどり右ウケケ正面へ

出ヒラキ タツハイニ足ノ舞

ニ足目ヲ舞サカキニトラズニキタウニ
折瓦ツリサシテ角ト行石トツツト
角トリ舞カサセたりトどりシテ柱ノ
ソバニテ改ト小どりニ舞カホニカサシ

梅カエニト遠上テ早ノ上ニ行トニ片

。地ノ形ハアリ

一シテハ遠ノ舞ニ段同ノアタリニ廟懐中ス

。是ハ古キ形ナリ他リ物者ニハ

一ナケカ君ハト立舞者ノムラノトメ

。大小ノ形ニテハ

中ヨリ作リ物ノソバへ行カツコシ

。オチナラスト遠人モナケレバト足出ヒラキ

オカヘバチシ又キ左右ニ持カツコツケ

一コケムシテ右折ナフスノカヘシヨリ

アトヘシサリシヒラキ

右ケシタルハ他リおカワラシ
カス時ノ形ナリ今ハ有岐

一カケシ舞モト左リヲウケテ左リノ

袖巻 一 時子ノ子ムリトトニ片

一サムルハ袖モトシ舞後ノト角トリ

一舞モヒビキトマ 一浦ハウシホノ

ト左リヘトリ中ニテ聞

。ハノ松尾トワキ正ノ方ヘサレマハシヒラキ

一村アジノ舞者ト振子 一イツレシ

キクモトサシ袖カヘシワケ右ヘマハリ中ニテ

△右ウケ出ヘヒラキタツハイ舞年

ロラキ他リおソバへ行

一アリカマヤトカツコシサカヘ

シサリ引タツハイ五段ノ舞

タツハイシシ左右ノ左ニテバナヲニ片

左ニ右ニ持サレマワシ右

一初服ニウチコミバテヲニカ右(スレ
左リ)拾テハ後足元ニクシ。常ノ姿ナ
キ也引クツロキ 後足直シ正面向

一春風トモロトモニト 足ツツカヒニツ
アフギ引 ドウトウツト 柝子一ツ

一秋風 赤ト右ヲウケ 一秋ノ風モロ
及ニト 柝子フミ^{チカラ}ウチフミ引

一ウツト也 一万ウツト角丸足トメ
一青海波ト左リ申ニテ波又テウ

ツハ 襟^カカトフミナカラ^{フミナカラ}キ込^{フミナカラ}右^{フミナカラ}也リ
カエリウツト^{ヒラキを西ノ方} 靉斗ニテ 西ヲ見ニテ

入目ヲマ子キト^{左右ノキニテニラツキナカラ中程トカ} 西^{カヘシニ}左右ノ

ノニテニツアフギ也 今ノ左^{ス少希アリニテ正(ヒラキ)} 袖ハト
右^{ス少希アリニテ正(ヒラキ)} 小サク也リテ 中ニテ作^{ス少希アリニテ正(ヒラキ)} 相見テ

ヒラキ 一ヨリテハ^{正先(早ク行左ノキヲウチコミ柝子ニツ)} ウチト 他ヲ^{ソバへ行 麻ニテカツフシヒラニウチナ} 柝ノ

一カエリテハウチト左リヘキリト也リ
袖カエシウチ 一^{ソバへ行 麻ニテカツフシヒラニウチナ} 音楽ニト迄へ

引ヒカシツ^{ト柝子フミ}
一セイ人^{ソバへ行 麻ニテカツフシヒラニウチナ} 代ニト左右ノ袖^{カエシウチ} ヲ巻シテ^{ソバへ行 麻ニテカツフシヒラニウチナ} 様ノ

ソバニテ也リ正面向^{カエシウチ} ヒラキ左リノ袖
カエシウチ正面向 目^{カエシウチ} デタキト柝子
フミトメル

カ
 鞆波ノコトカトシテユラノト舞臺ノ
 内へ入シテ柱ノキハニアシテ也ノ舞ヲ
 見飛ル以同以
 此時也舞ノカカリ舞ノトメトモ大小ノ
 前ミテスル也

右書入ルタルは舞付ハ
 元章 清尚 山崎代ヨリノ形也
 清奥 四傳三府 清定書加至者也
 則清室天女ノ舞ノ目アシテ也ハ勅ル

右有清室 一ノ字

加茂

此ハ和南嘉梅ノ中ニ欠リ也

面 一总付前 一上总屋織 一扇ナシ
 一水ツケ

前 一总付前 一上总屋織 一水ツケ

後 一总付前 一腰切 一狩衣
 面 一总付前 一紋付御幣 一へい

天女 一总付前 一白大口 一長絹
 一腰帯 一天符 一扇

神ノセイ五段テウツル

高砂ノ通り 小徳ノ末ニ入替

乃ルヘキ事ノトワキ徳ヲワキヲテヨト見

テ ○是ハバクメリト徳ワキムク

○実ヨクウツシト西面 ○極ハ室ノ内所

ヨリノトワキムク ○又是成内久ハト

西メン ○アカラサマナルトワキムキ

○カワカウPサセトニ足出ル

○実五廻キト云ナシ

○惣シテ 祿ノトワキム 昔ハ加茂ノ

屋ニト云ナシ ○ワケイカヅテノ祿ト

ワキム ○ニ母ニツモト正ナシ ツレワキム

○オニワキムハトムキ人

○ハ百多代トニ人オニワキムムク

○オウツノノフストニ足ツメル

○徳々竹ハト二人成ニ云ナシ

○宮ヨク石シトワキム ○心カラニテト

正面 ○下ハ白川トワキム

○又モウチニモトニ足ツメル

○石川ヤト西面 月モナカレシト右ツウケ

○スムモト正面向出 ○後アラ又トヒラキ

○何ラタガイノトワキムコトハリ ○年ノ

マノト角ノ行 ○老陰ト角ノ

○ツシニテモト左ノ回り ○タエセ又ツト

シテ柱ノツバニテノ正面へヒラキ

○イサク水ヲトツト向方尾ニニ足出ル

○ ちゆニ正面ムク ○ シトアル水ヤトヒラク
 ○ 水モナクト右シウケ ○ 尻ノソコノト
 正面ム出 ○ トサセナルトヒラキ
 ○ ぼモナヤト正面先ノトシス
 ○ 信後川ノト正面ム出ニ是目ノ時ヨリ
 角ム出 ○ トケ又ヘキト回シサケ
 ウナトリ東ノ筒柱ノ方ムキ
 ○ 船日マナイテト開見上ル ○ ツニ又喜ぬ
 ノト地強ノ方ムキ出左ム出 ○ 身ノ上
 トト中ニテ西面ムヒラキ ○ ヌレモ
 シレト右ム出 ○ 祖ナサト中ニテ
 角ノ方ムヒラキ ○ ケフノ日モト西ノ上
 ミニ ○ ウツロリト西面ム出

○ ニゴリナクソト川立テぬ桶ヲ出
 見テ ○ 水ムスブノトトミル
 シケラ前ニシキ ○ 神ノ心ト西メシラ
 流見 色シニ右トリ大ハノ前ム中ニ
 トニル 一流見 色シニ水ヲケシトル
 ○ 誰トハカハトワチムシカトムキ
 ○ アラワレイデトル
 ○ ハツカシヤト心ヲサケ西面ム出ツタリト
 ムキ見シニ是レテ板ノ方ム出ル
 行 ○ 湯後ヤト西面ム出
 ○ 湯ニニヤト右ウケニ出
 ○ ヨシ名バカリハトワチヲ左ノ手ニテ
 サシムヒラキ ○ カシトトクワラリ

ト右へハリーシテ柵ノ外バニテ小回り
西へヒラキ入 **中** 中ノ序

中入ニ他物入レル

天女

如路ニ戻步 出ル 舞臺へ入ヒラキ強

○クモラ又所代シトヒラク

○時イタルナリト右へ行カリ左右ウチ

コミ開ク 感應アレハト長巻ノ

左右ノ袖ノ外トトリ右へ回り西面

ムキ ヒラキツツハクニ舞ニ戻み強へ

小回り左右ウチコミ開ク

加茶ノ山ナシト大左右ウチコヒラク

○ウツリヨリ出ヒラキミドリノ袖シト

左ノ袖ヲ出シミテ下ニ居テ

○水ニヒタシテト実登ノ様ヲアライテ

ミレハノ仁形シテ ○山河トサシナカラ

互右へ回り移御りノ方へ入り居シ

○ワキノ上へ行ニ履タミナカラ行トニ居

後早急田ニ戻シテ出

ヒラキツツウへ出西面へ出足返ノビア

ガリツレヨリ面ツキリ身ヲカエ

舞臺へハシリ入シテ柵ノツバニテ

ヒラキ強 ○ワケイカツチノトヒラキ

○アルイハト致振るフミ出面キリ角

へ行 ○コクウニ飛出シト角返

○又ハ回去ラト左ハハリシテ柱ノキハニテ
フコヨコ小並リ西面ヘヒラキ返折子ツミ
糸働返おどり西ヘヒラク

○凡雨降付ノト西面ノ上ヨリ幣ニテ
サシ知ヒラキ返トリ上ツミテ返シニ
サシテ角へ行右へどり 雲井ト角迄
糸雷ノト左リへどり ○先ウイナツ
マノト中ニテ右仕チガフ西面へ出
ウチツミ ○ツユト折子ツミ先ア
かり下ニ尻左リノ袖カツツ
○ナルイカツチノト上ツミル
○雨シト左ノ身ツ川立幣ヲニツ

上へフリ出ヒラキ 左右幣物 を左リノ手
チヨトカケル

○アシラトハホウノホウホロトドロトド

ロトフミトドロカスト角へ行

○ツミノト角トリ ○トキモイタ

レハト左リへどり ○ハ折徳トシテ

柱ノリバニテ 天女へム子サシ出崩キ

○イウウラアラハシトサシテ出角へ

糸働返トリ 天女入ツ見

○ナラタチツウヤト 陰足尾ノ多へ

ニツケワケツレカニ 西ノ甲へ行 左ノ

袖ヲマキ一き身ニテ 檜御へ行

○コクウニト折子ニツツミ 袖ヲロシ幣

後へナゲ右へ花どり左リノ袖カツキ
トメル

逆鉾

他リ物山紅糸ノ逆リ鉾サス
一夏臺出ス

一面 小巾扇 一花付小柄子原板 一水衣
一扇腰帯 一白大口 一扇髪
一扇帽子 一エリ淺草

後 一腰帯袴付 一袴衣 一半切
一面 小應見 一透紋腰帯 一布衣 一帯金銀御色
一邪扇子 一汗袴 一扇袴
一エリコシ花巻し巾

前ツ 一花付腰子目 一大口 一水衣
一ハシカシ 一紋付腰帯 一帯繪扇子サス 一松崎持

天女 一面 甘面 一長柄三ツ毛 一大口
一髪受 一白帯 一足袋 一天岩
一腰帯 一黒帯ツレ紅扇子

ワキ大長 ツレワキ大長二人

一 一シニノ一音ノニケウハセルツレ松明ツフリナカラ
出ル一モイノ内ニカクノ如シ

一 イメバク神ノト正面返返ニ西ヘニ足出トスル

ツレハ松明フリナカラ地ノ前ヘ行 角カケ

テ向立テ居ル 一コナタノコトニテハカト

ワキヘ 一足元西ト西ヘ 一安間ノハマキ

トワキヘ 一糸ラフズルニテハト右ラカウケ

ニ足程出作り物ヘ向見上ナフクニ是ヨソト

ワキヘ向 一ウケタニハリトス

一申ニウトトワキヘ 一カラバト西ヘ

一委語テトワキヘ 一チカケニ左トトリ

ス小ノ初ヘ行 正ニ向出中ニトニ居ル

一ホホコヲサツケルフトワキヘ 赤切ニ正ナニ

一タノ世トトワキヘ 赤切ニ正ニ

一宝ノ山トワキトワキヘ上階ニ正ニ

一ヨクノ礼ニトワキヘ 赤切ニ正ニ

一神ノ糸ハヤカトワキヘ 一凱トト西向

舞ニ立 一神ハ祓ヤリトワキヘ

一本紐回チシト右ヘ回り他ケ物ノキハニテ

正ニヒラキ是レニ作り物ヘ入 ツレ幕ヘ入

▲中入ヲ序

天女出端布袖ニテ出ノ私ニテ西北東ニト信カスニテヨトトメ

ツエトリナガラ舞者入右ラウケヒラキ

ニ履ノ舞トメ終ヘニツニハリ左ノ袖カエシ

左右チセヒラキニ履タメニナガラ地ノ上ヘ

行トニ居

後ニテ作ッおノ内腰挿ニカニリ舞ヲ石ニ持

一舞ヲ止上ノ改メテ 柝ト出カス

一天ノ四神ハアヲハレタリト引也ラフス
一スナハチ四神ヲサシラフシメヒノモシシ右シ
引神ヲ九曲ニ五キニ捧石ニテ石突ノ
方ヨク上左ノ手トケ神ノ所ノアヲ
トケシカトミテ垢也

一青ウナ糸ヲト神ヲトケ石突ノニカシ
右ノ腰ノアタリニアヒテ左ヲノハシ神ノ
柄ノ上ニキリ神先ヲミテ

一カキハケノト神ノみニテ左右「カキハケ」
ヤウニシテ一神ノシタマリコリカタマ
ツテト神ノ先ヲヨクミテ

一マツシヨクト神ヲ右ニカイコトミ立カヨリ
シリ一懸シテハツノ國トナツテト正
先ニテヒラキ一火ヤシマノト右「大キクマ

ハリシテ柱ニテハカヒリ正メシ向

一ハ神ノトクナリト神ヲヨク見

一アラアリガダヤトヒラキ 柳子フミ働
中ノ股ヒラク也

一アラシメハト左ニテ柳子二ツツミ

一正シヨリ出角トリ左ニハリシテ柱ノ先

ニテ石ヲウケ 一ホコノキ凡ト左ニテ

カシ正先へ右ヲフニコト 引換ウケハト

左ノ袖カエシヒキト尻 一山トナリヌト

立ナカラフ袖ハ子 一足引ノ山ト云ト柳子

カフミ 一出ハサナカラ石カ子ナリシヲト

右ノ出リ 一ホコノハサキトホフニテカシ

正へ出ヒラキ 一東西南北トカシ分

シテ右へハハリ 一四神ヲモリノクリノ

カラ州王トシテ柱ニテ正へヒラキ神ヲツキ

一コノ室山ニトクワロ中 許シ後足ニ係シ
 一廊ヒラキ持込ルリ西向サレテ正
 先トトキキリトトハリママ 西西ニテ
 左ノ袖シキキ又左キリトトハリママ右ノ
 袖シキキニテ行小也リ五ノ袖シキ
 三ノヒラキ五ノ袖カモ右ラウケニ足出
 物子ニツミ廊メミ入 神神ナリ

代主

一西半厨 一長竹袴夜 一水衣 一白大巾
 一純子腰帶 一厨袋 一厨子
 一杉ボウキ厨袋 一エリ腰帯

一逆袂袋 一若留シメ 一天口 一厨有子持
 一水衣 一紐付腰帯

一後 一面 若留ノ通り

一ヒイ五段ニノウケマ出ル 一ヒイカシトテ上寄
 一若留ノ通り 一水衣ノ末ツレハ又グニ地ノ
 一ノ行少儀ノ末ニ正面向トナル
 一カシトワケ 一具上立回トシメシ
 一襟カドニトワケ 一唯若留ノ厨トワケ
 一又他事モトワケ 一カシトワケトシメシ

一 空々ト云ク 一 村田トナカラトワチク
 一 空々ト云クト云ク 一 所也モ云リト云ク
 一 曇リヤキトニ是 一 余亦トモト云ク
 一 所也ヲモリノト右ラウケ アニシヤクト
 云ク向出 後モヲサリニトヒラキヤ切ニ
 左マワリシテ柱ニテミカゲゾクツトカリ
 ケルトワチヘヒラキ返ニ中へ行下ニ坑
 箒檢ニ崩子又キ右ニ持正面向 サシノトメ
 曲中スエ 上端ガ 曲留ワチアコライヤ切ニ
 正メン 所也ヲ守リアサリトワチヘ
 ソモヤト云ク 事代ニトトワチヘ
 一 イガヤト云ク 一 猿宿ヲカメト云ク
 右ヘ大ク出リシテ柱ニテ正ヘヒラキ入

後

出路印紙ニテ出ルノ松ニテヒラキ徳
 只カウ空々トワチヘ向 アラ面白ノト云ク
 ヒラキ 是ハ卯月卯辰ノトヒラキ
 雪ヲヒラスト落トリナカラ 舞ニ初ヘ
 入右ラウケ云ヘヒラキ 常五段 祓舞例
 之通 徳政ニテ左ノ袖ハ子クツロキ 後見袖ヲ
 入右面向ニ是程也
 上下葛巾舞ヲト正ヨリサシマハヒヒラキ
 又サズニ云クヒラキテモ
 所也初樂トハト云クニ是也 左ニテトメ
 魂ニ卒天ノ樂ヲ見仙トセツ柳ニテチサセ
 ヒラキ ハルミト角ヘ行春等ヲ将ク舞
 ヘシト角トリ 秋來ルト左マワリ
 秋凡ノヲ舞フトカヤトスルノ事ニテハセリ

正(ヒラキ) 樂(トヒバクナリト)
 柳子又ハワミテモ 右ノリ 今モソノユト
 左ノウケナカラ左ノムシヒロケニ先ハ
 左ノ袖ヲキキ 右ハ左ヲブミヨミ左ハキリト
 一ハリサマニ右ノ袖ヲマキシテ柱へ行小也リ
 之ノ袖ヲロシヒラキ 左ノ袖トエシ右ヲウケ
 ニ足出柳子ニツミナトメルトメノ改ミテ左ノ
 袖ヲハ子扇メム ノデメキ

志
 久

一面 小外扇
 一扇板 一扇摺子 一着付小柄子
 一水衣カサ 一扇カサ 一オイ葉カサ
 一杖 一二衿カサ

一男
 一着付扇カサ 一水衣カサ
 一縫綴胸カサ 一扇摺子カサ
 一ハナシカサ 一二衿

一面 水袖カサ
 一着付扇カサ 一衿衣 一白大口
 一透 扇 一縫綴胸カサ 一衿衣
 一馬カサ 一色袴カサ 一二衿

一葉カサ 一杖カサ
 一色カサ 一杖カサ 一色カサ 一杖カサ
 一色カサ 一杖カサ 一色カサ 一杖カサ

西メシ向立テ飛ル

仰袋テ承リヌトワキへ向

瓦ノト正メシへ向 奇人モホ不シトワキへ

一^きマメシクワキトワキへ向 シテハ正メシ

只^{シテ}勃ノトワキへ向 去テカラトシテツシト

向合臨 具^{シテ}身ニアフセヌトシテモツシモ

ワキへ向 エル^{シテ}シタマヘトワキへニ足ツメ

コハイカニト正メシ向 イヤク右寄トワキへ

彼大伴ト正メシ向 ツレハ右寄トワキへ向

山ガツノトニ足ツメ 身ニハ懸セヌト正メシへ

垂シ エルサセタマヘトワキへ向

逆ノ思出ニト正メシ先へ出 花^{シテ}信ニ休ム

杖中へツキ足トメ 安ヤク返モト左へ

マワリ右^{シテ}方ノ道トカヤトシテ杖ニテワキへ

向足トメ正メシ中へ坊ト正メシ 杖ヲ捨

西メシ向^{シテ}紫^{シテ}あ^{シテ}モ^{シテ}後^{シテ}口^{シテ}へ^{シテ}捨^{シテ}テ^{シテ}麻^{シテ}又^{シテ}キ^{シテ}捨

コトサトリキへ切^{シテ}正メシ 浄代ノモテテ

アソビトワキへ切^{シテ}正メシ 長閑ケカリ

ケリトワキへ上^{シテ}ケ^{シテ}ハ^{シテ}正メシ

畧^{シテ}祇^{シテ}モ^{シテ}感^{シテ}ノ^{シテ}ト^{シテ}ワ^{シテ}キ^{シテ}へ^{シテ}切^{シテ}正メシ 祿トモ人ヤ

トワキへ 新カホトモモトワキへ向

ハツカシヤトト正メシ向^{シテ}互^{シテ} 夕^{シテ}ベ^{シテ}ノ^{シテ}裏^{シテ}ト^{シテ}石^{シテ}へ

ユツタリト也リ 宮^{シテ}海^{シテ}ニ^{シテ}カ^{シテ}ヘ^{シテ}リ^{シテ}ケ^{シテ}リ^{シテ}ト^{シテ}シ^{シテ}テ^{シテ}杖

ノ^{シテ}柄^{シテ}ニ^{シテ}テ^{シテ}西^{シテ}へ^{シテ}ヒ^{シテ}ラ^{シテ}キ^{シテ}正メシ中入 ツレモ入

後^{シテ}シテ

お路^{シテ}布^{シテ}紙^{シテ}ニ^{シテ}テ^{シテ}出^{シテ}一^{シテ}松^{シテ}ニ^{シテ}テ^{シテ}ヒ^{シテ}ラ^{シテ}キ^{シテ}智^{シテ}テ^{シテ}ラ^{シテ}バ^{シテ}ト^{シテ}信

長閑ケサヨトヒラキ 海^{シテ}ブ^{シテ}シ^{シテ}ニ^{シテ}ト^{シテ}右^{シテ}シ

ウケ むノヒテトククニウケ 年へヌルト正ムキ
先ハ志^{ウケ}入ノトヒラキ 神ノシラユフト^{ウケ}ト^{ウケ}トリ
ナカラ 舞^{ウケ}入^{ウケ}入^{ウケ}シテ^{ウケ}先^{ウケ}ニテ^{ウケ}右^{ウケ}ヲ^{ウケ}ウケ
ナカラ 正^{ウケ}面^{ウケ}へ^{ウケ}女^{ウケ}カ^{ウケ}ヒラキ^{ウケ}ク^{ウケ}メ^{ウケ}ツ^{ウケ}パ^{ウケ}イ^{ウケ}シ^{ウケ}テ
五^{ウケ}段^{ウケ}ノ^{ウケ}神^{ウケ}舞^{ウケ}ヲ^{ウケ}マ^{ウケ}ウ^{ウケ}

左ノ袖カエシ
舞^{ウケ}ノ^{ウケ}ト^{ウケ}メ^{ウケ}入^{ウケ}右^{ウケ}ウ^{ウケ}ケ^{ウケ}ヒ^{ウケ}ラ^{ウケ}キ^{ウケ} 舞^{ウケ}以^{ウケ}ノ^{ウケ}チ^{ウケ}ウ^{ウケ}リ
左^{ウケ}以^{ウケ}ニ^{ウケ}神^{ウケ}ヲ^{ウケ}モ^{ウケ}ト^{ウケ}シ^{ウケ}ク^{ウケ}ツ^{ウケ}ロ^{ウケ}キ^{ウケ} ロ^{ウケ}ン^{ウケ}ギ^{ウケ}ニ^{ウケ}正^{ウケ}面^{ウケ}向^{ウケ}
カ^{ウケ}女^{ウケ}足^{ウケ}ト^{ウケ}メ^{ウケ} ノ^{ウケ}ド^{ウケ}ケ^{ウケ}キ^{ウケ}色^{ウケ}ヤ^{ウケ}ト^{ウケ}ヒ^{ウケ}ラ^{ウケ}キ^{ウケ}
ナ^{ウケ}リ^{ウケ}ニ^{ウケ}下^{ウケ}シ^{ウケ}ハ^{ウケ}ルト^{ウケ}柳^{ウケ}子^{ウケ}セ^{ウケ}ツ^{ウケ}フ^{ウケ}ヒ^{ウケ}ラ^{ウケ}キ^{ウケ}ヒ^{ウケ}ラ^{ウケ}キ^{ウケ}
フ^{ウケ}ム^{ウケ}取^{ウケ}ト^{ウケ}モ^{ウケ}ト^{ウケ}ト^{ウケ}ラ^{ウケ}シ^{ウケ}ル^{ウケ} 尖^{ウケ}ヲ^{ウケ}、ロ^{ウケ}ン^{ウケ}シ^{ウケ}テ^{ウケ}ノ^{ウケ}角^{ウケ}
先^{ウケ}足^{ウケ}ト^{ウケ}メ^{ウケ} 小^{ウケ}忌^{ウケ}ノ^{ウケ}衣^{ウケ}ト^{ウケ}左^{ウケ}リ^{ウケ}へ^{ウケ}也^{ウケ}リ^{ウケ}
松^{ウケ}ハ^{ウケ}五^{ウケ}枝^{ウケ}ノ^{ウケ}ト^{ウケ}大^{ウケ}小^{ウケ}ノ^{ウケ}新^{ウケ}ニ^{ウケ}テ^{ウケ}小^{ウケ}也^{ウケ}ヒ^{ウケ}ラ^{ウケ}キ^{ウケ}
魚^{ウケ}ル^{ウケ}ヤ^{ウケ}カ^{ウケ}エ^{ウケ}ル^{ウケ}ヤ^{ウケ}ア^{ウケ}ツ^{ウケ}サ^{ウケ}ラ^{ウケ}ト^{ウケ}柳^{ウケ}子^{ウケ}セ^{ウケ}ツ^{ウケ}フ^{ウケ}ト^{ウケ}
右^{ウケ}へ^{ウケ}ノ^{ウケ}リ^{ウケ} 春^{ウケ}ノ^{ウケ}山^{ウケ}邊^{ウケ}ト^{ウケ}正^{ウケ}ム^{ウケ}先^{ウケ}へ^{ウケ}也^{ウケ}也^{ウケ}リ^{ウケ}

道モサリアへズテル花ト大キク下ヲシ
也^{ウケ}シ^{ウケ}ヒ^{ウケ}ラ^{ウケ}キ^{ウケ}ニ^{ウケ}テ^{ウケ} 雲^{ウケ}ノ^{ウケ}羽^{ウケ}袖^{ウケ}シ^{ウケ}ト^{ウケ} 左^{ウケ}右^{ウケ}ノ^{ウケ}袖^{ウケ}シ^{ウケ}
○正ノ例ノ通ニ袖ヲ巻左右ニ正ムアケテテ
巻^{ウケ}シ^{ウケ}テ^{ウケ}位^{ウケ}一^{ウケ}行^{ウケ}正^{ウケ}ム^{ウケ}一^{ウケ}巻^{ウケ}柳^{ウケ}子^{ウケ}シ^{ウケ}ソ^{ウケ}ロ^{ウケ}へ^{ウケ}テ^{ウケ}ト^{ウケ}セ^{ウケ}ツ^{ウケ}
柳^{ウケ}子^{ウケ}フ^{ウケ}シ^{ウケ}左^{ウケ}右^{ウケ}ノ^{ウケ}子^{ウケ}ヲ^{ウケ}ウ^{ウケ}ケ^{ウケ}マ^{ウケ}ウ^{ウケ}ニ^{ウケ}シ^{ウケ}テ^{ウケ}左^{ウケ}右^{ウケ}
ナカラ
ト^{ウケ}モ^{ウケ}ニ^{ウケ}袖^{ウケ}ヲ^{ウケ}モ^{ウケ}ト^{ウケ}シ^{ウケ}ヒ^{ウケ}ラ^{ウケ}キ^{ウケ}左^{ウケ}ノ^{ウケ}袖^{ウケ}カ^{ウケ}エ^{ウケ}シ^{ウケ}右^{ウケ}ウ^{ウケ}ケ^{ウケ}
ニ^{ウケ}是^{ウケ}也^{ウケ} 柳^{ウケ}子^{ウケ}ニ^{ウケ}ツ^{ウケ}フ^{ウケ}ニ^{ウケ}テ^{ウケ}ト^{ウケ}ム^{ウケ}ル^{ウケ}

養老

一面小半尉

- 一 总白出袴子厚板
- 一 水衣 三角
- 一 扇 腰
- 一 白ス口
- 一 扇 腰
- 一 扇 腰 若(カス)
- 一 上リ 湯 袋 一 枚 ック

ツレ 一 袷 腰

- 一 总白シメ
- 一 水衣 腰 上
- 一 袷 腰 若
- 一 白ス口
- 一 白 菅 子 袋 終 扇 若
- 一 赤 地 水 桶 左 三 枚

一 シテ 杉 葉 持 時 ハ ヲ シ モ 杉 葉 持

ワキ 大 尺 ヲ シ 二 人
る

一 五 尺 五 段 二 ノ 勾 出 出 ル 一 尺 一 尺 ノ 内 志 堅 ナ ト ノ

カ ト シ 常 易 入 水 袋 ノ 末 ニ ヲ シ ト 入 智 正 一 向 ト 丸
ツレ モ 向 出 シ テ 左 ノ 方 ノ 先 ニ ト メ ル 小 袋 ノ
ト メ 一 ツ パ イ ニ 右 ニ ト メ ヲ 外 袋 印 シ 三 ニ ト メ 事 不 多 小

一 尺 方 ノ コ ト ニ テ 小 カ ト ワキ 一 向 一 尺 方 ト 白 一

一 サ 小 ト ワキ 一 五 尺 籠 ヤ 雲 井 ハ ル カ ニ ト 二 尺

一ツガリツヘカメヘカケ左ノモモツエヘカケ
 トニ居立 又合掌ニテモ 一板モ此和泉ノトニ
 西ノ向 一サレハ足ニハト左リツラ見
 一勢メト西 一ヨルノ寤覚モトツシト向合
 一タエズモ老ヲシテモツシモツチノ向
 一養老ノ御上ハトニ足ワキヘ 実ニトシテモ
 ツシモ西メシ

一ウ後少ヘバタキツボト左リツレノ向ノ
 トラサトミルサバカノト西ノナリシ正ノ
 トラ見 一板ハ足カトト面ヲナリシ
 一マノアタリナルトワキヘ 一マシナウナリト
 ワキヘニタ 一老ヲシテト西ヘ
 一マシテサカリト右ラウケ 一葉トオスバト
 西ヘ西シ西ヘ公 泉ゾメテタカリケルトヒラキ

一実ヤト左ノハリ ワキヲカツリト
 シテ杖ノ行 一豊ニスメルウレシサヨト
 ワキヘヒラキ 返シ申ノ行トニ成チカケニ
 西面向杖ヲ右ニツキトニ成ル
 一キズイツ道カトワキヘ 一チ切ニ西ヘ
 一イサヤ水ヲトツシノ向 一チ切ニ西ヘ
 一君ノタメニサケントワキヘ 一チ切ニ西ヘ
 一曲水ニウカムト杖ヲ持シツカニ立シテ杖ヘ
 クツロギニ立シノ向ニ足履カトメル
 一七百ヤラフルコトモアタリヨリワキヘムツ
 一実ヤトニ立シ 一ヒラケシタ子ノト右ラウケ
 一具形ノトイヒガフト正ヘ 一竹を雨窓ト
 ワキヘ 又ヨリツツカニ立シナリシ也 西ノ向ヘ
 イテ公箱モヤシナハレテトツツカニ杖ツキトメ
 一池水ニナシ衣ノト下ツ見

- 一袖ヒデテトニ足サガリツエカタニカケノ
- 下ニ尻立左ノキモツエ、カケ
- 一陰サヘミユルトノビテ下ヲ見
- 一実モ藤ト立ツエワキ左ノトリ中へ行
- ワキノ向 一岨シカリケルト下ニ尻取ステ
- 麻又キ右ニ折シタニ 一正解モカレメクミト
- ワキへ 一物便モト西へ、サニ立
- 一カシヨリ西へニ西芝根出下ノトリヒラキ
- 一天ヨリカカヤキテト上ラシ
- 一池ノヒキモヨリユツタリト右ノハリシテ位
- ニテ西ノ向 一正唯事トヒラキ
- 一尾シニ面キリ中入 木序 ツモメ
- 一ツシ老ヲダニ巻ナハバト左ノトリ地ノ初ニ
- 水桶おシキトニ角カケテツ

一モタイノ竹葉ノサ切ニ後足水桶トル

法シテ

- 一着履夜 一袴袴衣 一白ズ口
- 一面お郎男 一腰刀 一帯地を以好き
- 一馬出 一函符 一拂ね
- 一エリ白

- 一必結中袖ニテ帯上右ヲウケ五シテ出ル
- 一ノ松ニテヒラキナラシ候 一アラカ箱ノキ
- ズイトヒラキ身ヲナシス 一我ハ山ト右ヲ
- ウケ 一邪ト云ト云ク 赤八揚柳ト右ヲウケ
- 一唯足水扱ノトヒラキ 一氣生御度ト身ヲ
- ナラシ 一峯ノ鼠ヤト正ノ上ヲ行カリ
- 一谷ノ水膏ト正トシサレ也シヒラキ

一トフクトト面ツカヒミテ

一柳ヲソコエテトあるノ袖ノフエトリナカラフ
席カゝ入シテ柱先ニテ右ヲウケテ向カガヒ
ヒラキ席カトリタツバイシテ五段ノ袂舞
席ノ五アト(小迫リ)扇面ニカザシワカ儀

一シドリカサト扇上テ
一サモイサキヨキト
ス左右ニテ出カヒ向ヒラキ所ヲナシス

一水トウクトシテト左シリ扇ニテニツアシギ
ナカラウチ出行セリ
一浪ユウク

タリト正ノ下ヲサシヒラキ面ツカヒミテモ
一ツカミル代ノト左ノ小サクハハリ大ハノカシテ

向カガヒ扇ト弦
一尺ヨリ正ノウロクカ
一尺ヨク扇シトヒラキ
一アシグク代トテト

チウケンニツニツシテ
一扇ニヒカルトテ向

一上スル時ハト右ノハハリ大ハノ扇ニテ

一ウキミ云ノトサシテ向カガヒ先ニテ右ノ小サク
ハハリサニ正ノ左ノ袖マキ又右ノ袖マキ

シテ柱ノ行ハハリシテ正ノ右ノ袖シロシ
扇ノ扇ノ扇ニトヒラキカエシニ袖カエシ右ヲ

ウケニ是カ柳ニツニテトメル袖ハ子ニ扇
タ、ミ入

カ、リ、サ、シ、
た。

寢覚

負木ノツツレニ脊ニ負ルヨリモ有る
志即スモ以テ清奥ノ如ク見

- 一 他リ物小窓ガ若 大小ノ形ニ在
物未キマノ如ク キナガシヨシ
- 一 志即ス通ニ志むセを以テ杖ツキタルガヨシ
キニ麻拵キナガシ
- 一 一ロイニ何ナトノゴトシ
- 一 下分ニ夜サレノ如クシテ大細ナリ
- 一 少種ニ入勢 一はノコトニテハカトワキ
一 笑ヨクト云ナシ 一 扱ハトワキ
- 一 又ハツカニズニテテ面シラケテモヨシ
- 一 世荒五籠ヤハトトニテテワキシ如ク
右ノ時ハ夜サレラツレニ脊ニ負ルヨリモ有る形ニテハ
清奥ノ如ク見ラシヨシ
- 一 惣モトト云 一 何ノ物見ハトニ是ニテナリ

- 面サケハカヨシ 一 惣てト面シ上ケテ
- ワキハコトハル 一 只初の体トトウシ龍附
- 右ハシムク 一 右とりと定むるトワキハ
- ソロソロムキニ定メテトヨクコトハル
- 一 穿くとトウ 一 志りくウ付トワキハ
- 一 真内ホトニ定ツルカヨシ 一 日モ夕暮トシムク
- 志りヤ直るトトマシマ
- 一 志りハ生トワキ正ウケ 一月モ腫ニヨリ
- 面ハシム出 一 松の尻トヒラキ
- 又ヒラカズニウメツプリトトメ
- 校中ハツキトメテモヨ
- 又ヒラカズニワキハキテトヨトモ
- 一 赤切ニ丸ハドリシテ根ノキハニテノ旅病ハトワキハ
- ヒラキ花ニ中ノ行トニ根イッモノゴトクナリ
- 面ムキシハジステテ麻又キテ松
- 一 志りハ生トトワキハ赤切ニシメシ

- 一 志りハ生トトワキハ赤切アラハワキハムク
- 赤切ニシメシ 一 初便ニアトワキハムク
- 今ハトシムムク 一 志りハ生トトワキハ
- 一 又月トシムムクナカラシ 舞ホシソウシト
- ワキハムク 又ハ赤シトニ定ワキハイフカト又
- レハト右ハユツタリトドリ他物ノキハニテ
- ヒラキトメル
- 一 舞ホシシテトワキハイフカトハ生右ハ生
- ヒラキ他物ノ内ハ入
- 一 又
- 一 又月トシムムク 舞ホトワキハムキテモ
- 又ハ赤トワキハムキテモ イフカトトシムムク
- 右ハ生ハリ他物ハニテウヒラキカシニ
- 他物ハ入モヨシ
- 一 ツレ
- 一 ライ布ニテマクノ内ハ入ナリ

後にて

一面 大悪尉 又ハナコブメウガノウテ

一多甲 一白雲 一狩衣 一才切 一扇子持

一天女二人 扇子持也

一サガリハニ足ヲ出格獄ニテ為ルキ上退出ス

一^{天女}雲の通海ト右ノ方上見テ面也

一乙女ノト二人及ニ^{天女}海ナガラ舞ニ舞入

一^{天女}舞ニケリトヒラキタツバイノ舞能舞ノ為

左右メヒラキワキ舞ヘ二人及ニ行トニ舞 地ノおカニ 舞能カヨシ

一長笛を吹ト引也

一青天トクワラリト心ヲ持ヘシ ハルカニト心ヲクミルハカヘシ 一東南ニト方角

又此面ウカイ吹ラサマツテト三中へ面ヲチシ

一^{天女}舞ト舞ヨリヲリ一舞ホト舞能舞

右へ通り右トリワキ西ウケ出ヒラキ心ムキ

タツハイノ樂ヲ舞

一又舞ヨリテハ右へ也ラズニ舞ヨリヲリタツ

マ、ニテ西へニ舞能出ヒラキ樂ニカレをタツ

ハイ者 一^{天女}舞ノトた石メヒラキ

一尺シヨリ出^{天女}方ノ月モトヒラキ上ラニル舞

心ヲ持ビシ 一^{天女}舞行カリカラニトサシ

テ右へマウル舞ニシテシテ柱ノ方ムキウケ

ナガラ出^{天女}舞ヲノケマクノ方ツル

一石忍伎ヤト西ヨリサレ也シ^{天女}舞ノソハニテ

ソメタノ^{天女}舞メ見ヌカたりトリ^{天女}舞へ

上リシヤウキニカクル 長門ニ^{天女}舞サス

一在^{天女}方ノトヨリ也出^{天女}月モ^{天女}舞^{天女}上トヒラキ

カ^{天女}舞ヤト西ヨリサシマクノ方へ

ハクシテ^{天女}舞ノキハニテフミコミ引^{天女}舞^{天女}舞

ノ方ツル 早笛ニたりトリ^{天女}舞^{天女}舞

ナカラ^{天女}舞へ上^{天女}舞日也

一^{天女}舞^{天女}二人早笛一^{天女}舞ニテ出^{天女}出^{天女}一人ハ

茶ノ箱持一人ハ^{天女}舞^{天女}舞^{天女}舞^{天女}舞^{天女}舞^{天女}舞

舞^{天女}舞^{天女}舞^{天女}舞^{天女}舞^{天女}舞^{天女}舞^{天女}舞

一ノ私ニテヒラキ

九世

他にお松ノ子及赤白蠟ノゴトキ燈明志者リ新子方
地徳丸付テ生ス

シテ

一面

分尉
録名

- 一着付山物子守夜
- 一シケ水衣 五ノ肩アケ
- 一純子腰帯
- 一腰ミノ
- 一泊笠 三角ケル
- 一厨幣
- 一肩麻石後サス
- 一エリ掛

一ツレ男

- 一总付のりめ
- 一水衣 シケミモ
- 一袴袴 麻ケル
- 一白背垂給麻子後ノ石ノ片ノサス
- 一紋付腰帯
- 一録幣
- 一エリ掛 赤ミモ

一ワキ子方 同 | ワキ子二人上 同 |

一シシノセイニテウツテ出ル 子方ノ通り

少徳ノ末ニツシト入替ル 子方ノ如 |

一ツ方ノコトト字へ 一足ハト正メ

一襟イヤシキトワキ 一云ナカラト正メ

一足九世ノハトワキ 一サレハト正メ

一 沖 示し 浪 ト イ フ ヲ シ ヲ 退 ケ ト 右 ヲ
ク ヲ ツ ド リ テ ト シ 面 を イ ス テ 尻 尻 シ ヲ 左 ト オ シ テ
流 リ 出

一 布 ノ コ ト ク ト 相 子 踏 浪 白 ぬ ノ ト 左 ノ 袖 シ カ キ 左 ち
ウ ケ テ 左 ち 右 シ 面 を イ ス テ 和 田 ツ ミ ト 袖 上
オ マ ニ 右 ノ キ リ ハ ト 出 リ テ 菊 シ 左 下 ノ 左 ち
ウ ケ テ 左 ノ 袖 シ テ 左 ち

一 三 ツ ヒ ツ ミ 下 ノ 袖 ト ク ワ シ ス ル 時 右 ち 向 リ 左 ち 上 リ ト
振 五 テ 七

一 天母モ石燈一ツテリ合ト燈明シ他物ノ左ノ方
へト石燈ノキ又地ノあかりを照らす燈明シ
至人ありテト一和ニ至る所ニテ也

一 掃働ノトメハ四ツテヒラキテ返シ何イラシキ
一 寺ヨリ外ノ山ノ麓ヨリ目互ニト柳子左ニテ
一ツツト 一 直カニニシト云々

一 キドクヲミセントトツチノ向
一 平地ニはらシラコトニメシハサシツメ
右ニハラシス教ノ所ニテ石ノ麓カヘリ
ワキニメシ命ニ至テ也

一 流シテテト柳子ツト 一 雨ヲラコシテト
ワキニノ方ニ出ナカラ 一 吹クモリノト左ノ
キニテニツサスヤウニシテニツメニテ他物ノ
方ニカヘリ右ツツミコトヒラキサニ左ノ袖カエシ

一 燈ノヒカリハトノビテ燈明ラシル

一 ナツスシノホルヤト左シリサカニテサシ右ノ
ニハリ目付程ノ方ニ花盛リ下ニ瓦立箇ノ
方ニ向む花カエリサニ左リノ袖以ニツツキサカ
サカニツキ 一 三條ニテト三女ノ入ツ見
ツツリ 一 又御作ハト立ナガツカツツキ
タル袖シロシスホノ花ノ行ワキニ向サニ

一 振ラケテテト柳子ツト

一 サカニツト左シリサカニテサシワキカノ方
ヨリ捲色リノ方ニ向サニ右シリ右ノ袖
カエシヒトハサニナリハシカヘリ行ニテ花
コスツリ 袖シハ子ノリコトノ柳子トコトニ
トツト右ノ麓カヘリ左ノ袖以ニカツツキ
トニ右ノヒガツツキ花ニ歩杖サカニツツキ

スグニ立ニ足ツメ
入左ニテ右ト 柳子ニツツミ
入左

一天女ナシスミノホルヤト立ニク入

文化八年十月有詔由布丸中興以解し前
信貞名行ニテ信守並お勤

和布刈

面 為尉

- 一少袴子腰板
- 一水衣肩先
- 一扇腰帶
- 一扇扇サス

面 連女

- 一長付袖
- 一正徳廣織
- 一扇持

面 黒丁

- 一長付腰板
- 一半切
- 一法被右肩
- 一袴腰帶
- 一糸臥
- 一袴
- 一袴杖指
- 一ミツエリ

面 天女

面

- 一長付袖
- 一白大口
- 一長絹
- 一腰帶

一大小出ニ長巻指也連ニ小窓拵也大小ノ前ニ
ツク也

天和年ノト在ニ世リツマノラノ中ニテ王ニシキ下ニ長巻目ヲ
下ケル以時王ニテ也 祿山ノト主 拵ノトカニシテモツキ
春モノドカニトシ花ノキワノサシツメ取リ也

- 一 神ノ一色丸段テ内々出ル 小籠ノ末ニ入替ル
- 一 糸ノイマシキトツワキ向 一 我ハ又事ヘテト
- シテワキ向ツ正面向 一 申クサレヤト
- 四面 一 紅丸ノ影ハト二人ヲニワキ向
- 一 クモリナクトニ足出ル 一 アキラカナルヤト
- 正面向ツツハムキテ居ル 一 ヒラケモト
- 左ヨリニ足出 一 延傍ノイゲシトワキ向
- 有観キトニ足出 赤切ニ二人ヲ正面向
- 一 海系ヤノ赤切ニツシ左リトトリシテ後シ通り
- 笛丸ノ上ノ行下ニ居
- 一 垣ノ端モト右ヲ赤丸リトウケ
- 一 ハヤトモノト四面へ出 一 神ノ白鷗モト開

向シ見テ 一 春秋ノト角へ行

- 一 カリモト角及足トメ 一 トツメエヌト
- 左リへ出リシテ柱ノツバへズルノト行
- 一 ヨシシ心ヲヤトワキ方へヒラキ出シニ
- 中へ行下ニ居四面向扇持後ニ
- 一 タカヒニカメクトワキ向赤切ニ四面
- 一 竜宮ニ入後フトワキへ赤切ニ正面
- 一 サカヒシサカリニキトワキへ柱ハト四面
- 一 カイガウノ内室モトワキへ赤切ニ四面
- 一 花ハ波路ノトワキへ公キ 一 竜宮ノ舟立
- 心持 一 天地をニト正西ムクツシ立シテ
- 後通り入 一 シバ箱ハ老ノ波ニト立足
- 也し右エ出リ正西開入

シラス

天女出座ニ居テ先帝冠一入シテ櫃ノ
ソバニテ女如多キ 一ミギワニシシカウト
左右ウチコミヒラキ 身ヲ並ヌ
一コウウニト右ウケ 一カウゲツテラシト
二面ハ出開キ 一童女ハ浪シモト左右ノ
家トリ右ハ出リ右ウケハ出西面ヒラキ
タハハイシ舞履多左右ウチコミヒラキ
出ス去程ニ居 一トラウソムヤヨリ出
一ハヤトモノトヒラキ 一雲ツヨリ雨トナリサシ
右ハ出リ橋掛ノ方ノ雲ノ廟ヨリ笛ニ吹テ左
トリワキノ上ノ行下ニ居廟メム

後

子笛ニ居キシサテヒラキ出ル
一童孫スナハチアラハレテト 穀物子フムサヤ
席ヲ巻入西シキリ入シテ櫃ノ先ニテ

一和布刈ノ雨ノトヒラキ 一ハロウヤト角ハ
行角トリ 一女曹ト強ク左ハ出リ
一イウツツト中ニテ西面ヒラキ
一シリヅケトサシ右ハ出リフミコミ山出リ
西面ヒラキ双ツトリ面ツカヒテヒマヒヤト
ハナシ穀物子フミハタラキ為山出リ 出リ
西面ト下ニ居立歩杖ツク 一程ナクアトニト
立西面ハサシツメ出開 一本ノゴトクト
柳子フム 一浪シロタエノト浪シ見ツルニ
右ウケニ足出 一ウメズミト左リノ袖カ
ヘシ左シサシ 一ワダノ原ト右ニテサシスガ
ニ上シ 一天ヲトサシ 一ヒタシト左リノ身ヲ
引クワシ西ニサシ角ニテキリト出リ
左リハ出リワキ度ヨリサシ橋掛リノ行

柳子トシトフミ石ノ花入り下ニ取
 袖カツキササウツ
 天女入

竹生湯

面 葛厨
 一着附洗子 一厨腰子 一厨髪
 一水衣肩立 一厨履 一平リアサキ

面 廿
 一着附袴 一上着厚織 一カツラ
 一カツラ帯 一扇袴

後ニテ
 面 尾髷
 一着附腰板 一才切カサ 一伝被カサ
 一紋付腰帯 一帯地又通毛 一帯尻
 一龍口カサ 一才杖カサ 一玉合カサ

面 後ニテ
 一着附袴 一才切カサ 一伝被カサ
 一大口 一云カサ 一忽カサ
 一御芳カサ 一カツラ 一カツラカサ

他つわ一尋岩山宮引也カケ大水の船を出
舟にて柱ノ如く出入 舟百イニテリ後見出ス

一シテ一聲テウツビ出ルシツマ改途ノテウナシ
一ツ先出シテ碇を蹴キカゲニ出ツル舟ノ中へ
ルシテアトノリ後足サホシヒテクノ甲へアテ
シテサホシ掛面自下弦 ヲシトカケ合正也

浦山カケテ右ウケルチヤ正也
イザシヨセテコトハシト棹ヲ前へ出し見テ
左ヨリニ足カカラ右キヲ棹ニカケル 面
正也 是ハワカモ舟トキヲサケワキへ向
コナモト云ナシ 又ハシヨモハカリカメニ
ワキへ サラハトツシワキ向シテハ云ナシ
ウレシヤトツシ云ナシ 是ハノ浦ニシテトワキへ
舟ニメサレテト右ノキニテワキヲサスワキ
舟ニル極云ナシ 山ノ春ナシヤト云ナシヨリ

右ノ方へ見出向ヲトホリ上ツ見 山ハ都ノ
島エナシヤトニ足出ナラサノ月へルト云ナシ
仲漕舟ハヨモツキモト正ニ足雲井ノヨリニ
見シ人トワキヲモ 浦ヲヘタテト云ナシ
シ 竹ノ葉モモシタリヤト云ナシ

月海上ニウカシテハヨリサホシ船(出)見テ
ニ足出ナカラ右ノキヲ棹(カケ) 面白ノ
船ノケシキヤト先ヨミル 舟ガツイテムト
ワキヲ見テ後 ンラウレニヤカテトワキ
舟ヨリシリル 水厨カハ及ト 遠ナカラ棹ヲ
捨 舟ヨリヨリ正也向船ヌキ持ナガラニ足
出右ノ足カケ作舟ノ方見エケ 是ヨリ舟
又天ニテウ(ヨク)ウキ子(ト)申(行)ト云
ツル地傳ノ名ニ下ニ云 ソレハシテ又人トワキ
ナラソシトモトツシワキへ

及明寺

一扇髪 一大口 一少物手板

一西小厨 一水衣三層 一扇階三層

一杉ボウキ物

一辻男 一のり 一水衣三層 一扇手指

一とろ髪

一ワキ人

一少物手板 一大口 一水衣一角

一扇手 守をわく三層 一扇手

ワキハ

一のり 一大口 一水衣一角 一扇手

一扇手 守をわく三層

三層

一春日珍味ノ肴三層 通三層 よう切り衣 名指

とろ髪三層 守をわく三層

未ノ徳ニ勤り三層 のり 水衣三層 杉ボウキ物三層

○ 志願す斗りて向ふ切に西面
○ サコソト知モト早高切に西面
○ 向首能て
○ 一時ハ切に西面

○ 都ノ春秋ハワキハリ家シハレト論ナカラ
西面

右ハ若公太宰府ニ在遷せられたる
時の経ナリ

○ 善シヤ天使ハキハ切に西面

○ 花さきこなるワキハ 〇 実ヤ花候ト云ハ

○ あの指のトハリ物と見テ之世好珠のト

ワキハ授Pさんと云ニ是ワキノ方ハおシテ

柱ノ方ク口キ云はりトとつて改一

我ハトワキハキテ 右を誰とわとナ

ワキノ方 の林トトハレひくは 左を云リト

右トトリテ也りて 西面ハ切に西面

ライ序ニテ入

天世ハ云サドノコトニ習リナシ

出羽ニ戻サテハ切ナリテ松ノアメリ

ニテキヨト足るハ少儀見テ地ガ遠ナリ

ツレ海船ハ入りニテ柱ノキワニテ西面ヤト

切々々ハ一ノ船乗の役々々左をニテハ

内也リ 珍々見テ和修ヨリハ切に西面

左ヒラキ 女とヤリキフヨリ右トトリ

まろクノ方見テニテ柱ノキワニテ切々々

結々トハ切ニテ大教の初ニ立テ居ル

ニテ 一出羽ニ戻ハレ工フカセテハ切に西面

切々々ハ切に西面

〇 作ハモシハレハキマ 切に西面

〇 切に西面

〇 切に西面

シテ極ノキワニシヤウホニ極シ科テシヤリ
与リシフトコロヨリカシメヨク持
老ク抑子樂の月天女角九而と時々ウツ
を紐ニアタラヌマウニ月へウツナリ 数
九ツ從一ツトニツトニセテウツ

○天廿のやまノ時分ヨリ左方ノ後白を
トリナリウツ右へ出リたつしぬニテガリ
ヲ兼初段ヲ上テ左方ノ極ニ入行軍
ノ上へ行下ニ居シテ初段ニテ立かくを
宿習らひなり一なるテウナテコエ
ハテ唯々トシシハセシヨリ世種子ト
とことんさんさんとこんとつこひざをト左る
ヨセイラシテトニ極ウヤまんと以モ上げて
此のときしてさそくひちと立
ロムムいトあひニテニふ仁形おろひり

トトあひ合子初樂トトトトトトト
法の印一ろト西極ハムキマクケルト
左ノ袖まきこみき、西ウツムケトニコト
左トトトトトトトトトトトトトトトト
フコトトトトトトトトトトトトトトトト
他物ヲアラクヤウニツとろく、つひとろく
ト他物を左ノ袖ニテあひ合子ニテウケル
仁形左ノ袖もろく、右ノ袖もろく、
ニトトトトトトトトトトトトトトトト
左ノ袖もろく、右ノ袖もろく、
シテ托ノ互行(面)むきか、保の上るへ
たニテ一ツ抑まつこ、かろのの、一ツウ

らの...ニツ物子フと...
手高く方へ向さめのめ...
ニツフム

古き書物ニ

他め...
ときフルイット...
ちんね...
事ト祭

一及明寺の...
う十合...
...

享保十九...
仁帝附...
...

御書信
極并法九師
道明寺
...

法親年...
帳ノ...
...

與左衛門國廣書物

道明寺...
天女ナシ...
...

テ石ヲ柴ノ 改ニツシイテニツヨリタメリハ
石ヲ柴ニ

悔ノ石

ワキ

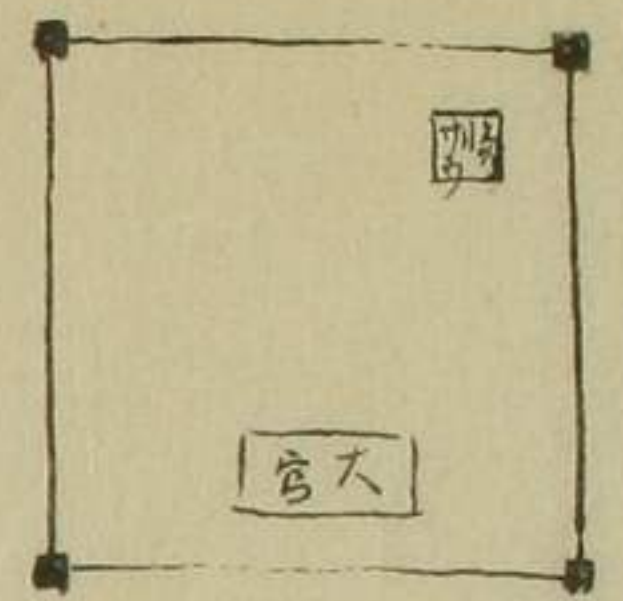
面ツ 小半尉 若甘ヤ務ノ存板 シケ水衣
アゴブ 石ノ影ヲ 石ノ影ヲ

後ツ
イタ天ナドニ因シ

面シテ シロ尉 着付厚板 狩衣シロ 正切シロ
天シケ 天シケ 白シケ 純子務シケ 悔シケ 悔シケ
ニケ月 固シケ 石シケ 後シケ 後シケ ニケ月 無冬シケ 纏シケ ニケ月 卷シケ 丸シケ 鹿シケ 脊シケ 杖シケ 穴シケ 大

子方二人 子方
田村花ノシテニ也 徳シケ 石シケ 石シケ

唯子方座付居る二人言一尋巻シ粉か粉か
 居る二人テ大宮ニ引也ニカケ粉か粉か居る
 二人ニ尋巻シ粉か一尋巻シ大宮初ニキ
 上ニ大宮シシク 悔居ハ見付居方ニシク
 シテ子方大宮ニ入也 古ハシテ火天ニ勸也
 博大ニ勸也 此来ニテ博大ニ勸也



作り物かそシク也

〇 後生は居云トシテ上ケワキヲシテナクトシ
 〇 石居マナトネシシロクニ 移居也
 〇 中ノズベシ 〇 速ハ又法ノ人ナレトワキ
 〇 向足トメ 〇 ナドカハシラテ所ニキトシカト

ワキコトハリ 〇 近ハ居シキト又ツロクニ居る
 へ入 〇 火天をトキリトワキへ向
 〇 ソモ火天トハト向へ 〇 ヨナタモハ少トワキへ
 〇 サシクニトニ足 〇 トキ直シト向へ
 〇 シシへハツキト右ラウケ 〇 悔ハヒトツト
 〇 直シカ 〇 只一心ノ如クフジトヒラキ
 〇 石ハ北ノ宮居トヨシ直シ 〇 天偏星ノメツ
 ルト左カカクワリシテ居ノキワニテ
 〇 静ニ居ミ多ヤトワキヒラキ 〇 ワキ初ニ向へ
 〇 五子舞臺ノ内居シトワキへ 〇 内身父母ト向へ
 〇 仙居修治ト左トワキノ居ノ行ニ向ニ直シ
 〇 例ノ初ニトニ居 〇 意初ニ居シトワキへ向
 〇 折印ニ直シ 〇 故ノ北ノ宮寺ニトワキへ
 〇 オサメ有ヒシト直シ 〇 類ニ掃ナル上人ト
 〇 子ノ静ニ向 〇 我モ 婆シアラタメテト居ミ
 〇 ワキシカトニテ 〇 カナラスト互右ニワリ

テ程ノ遠行カリニクノ方シ雲ノ解
 テテ遠クミル早備ニ左トリ子方前一行
 西面ラウケノ座ル船カケ飛ル也

又月モテリソウト正ノ上サシ右ニハル船ニテ
 西ニ船カケリノ方シ向シテ程ハフミ也左ラリ
 マリノ方カシ遠クミテモヨシ

火天

早備一服ニテマリ上右ラウケヒラキ左ラリ
 サシテハシリ出ノ松ニテヒラキ柳是ハト強
 火天ノ海シアラハスナリトヒラキ

火天忽テニツタリト物子フム

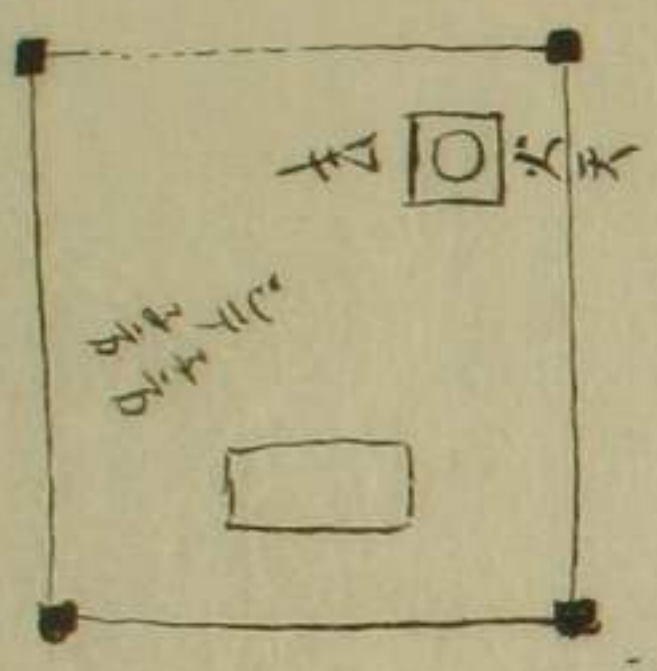
火天忽ニ遠クニ船カケ入シテ程先ニテヒラキ
 上人ニ向ヒトワキ向トニ居也
 メクラシメト左ノ方シズイト出シワキサシ
 シノクニ立ヨリシテモ子方モ立ワキシ見
 上人ニヨリトワキ立テ船カケノ左ノ方ノ前一行
 時シテモ子方モ船カケノ方ニ立テ居也

火天

○シノクニ立ヨリト立船カケノ右ノ方一行早ニ後
 ニシテトニ居也 ○船カケニ出シラカケトワキノ
 船カケノ方ヨリワキノ左ニワス也

○カケシケナシトワキシテ子方子方火天ト船カケ
 一遍マワルニ船カケハヤリニワリワキワキ行
 シテ子方ハ地ノ前一行シテハ西面ラウケニ居ル
 船カケル子方ハシテノ後ロノ左右ニ以前ノ如ク
 トニ居ル也

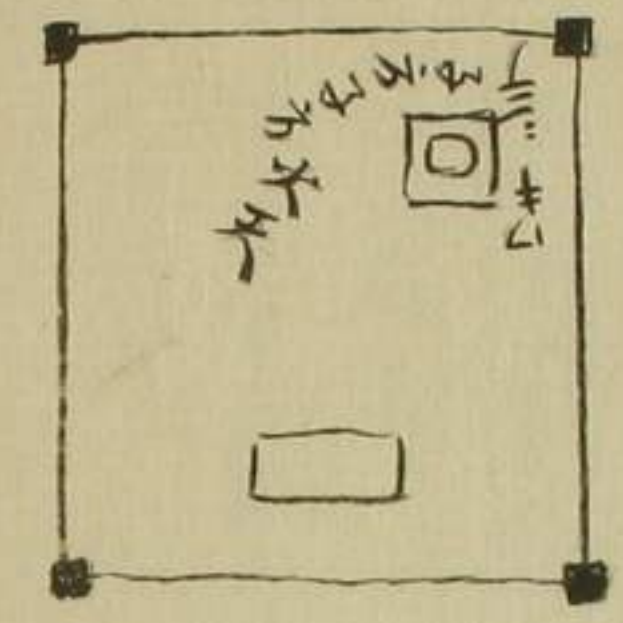
船カケシワス時如キト火天ハ向合トニ居也
 シテ子方ハ立テ居ル也



船カケトワシ振ハ目付柱アテノ船
 出ラカケ船ノ方ニワス也
 希
 ◎ 後如キトワス

火天
 ○カキケナシト立左ラ引子ヲノ破トアリ
 ○ワルシ ○傷危一遍ニワリ進クニシテ
 柱ノ方ヘフコシ ○日雲又ハ柱ノト小也リ
 ヒラキ常働レイノ通 玉常働ハ傷危ノ
 後トト大宮ノ様ノ不ニテ常ノ

又
 火天カメシケナシトト傷危一遍ニワリ傷危ノ
 後ト正向 ○日月ノ光リト向一才ヒラキ
 シテ又右ニワリシテ相フコシ小也向ヒラキ
 働ラ常小形モ方ニシテ常短クハ如井ノ形
 波ハテハ右ニお兼ハハ高時ハ形不常
 若乃ニ合ハシゆハモ不若ハ



輪藏シワリハ時如井ノワルシ

火天

○常働ノトメ小也リ向ヒラキ守護ホレハト
 抑子左ニテツツミ カエシヨリニ是斗モ出
 トニ居立居ル

子方三人

○是ハ是妙経 火天ノ儀付分腐シ腰ニサシ
 ○上人コトククト立ニシテ後口分二人九ニワキノ
 前ノ行下ニ居テ経シ五ニ拾他リ物ノ方ノ行
 大宮ノ門ノ前ノ方ノ左右ニトニ居テオキ扇シ
 又キ立ニ人九ニ左ト正右向大宮ノ前ノ左右ニ
 立居ル

シテ

○付立伴ヒト立他リ物ノ前ニシ ○諸ホウニシキト
 経巻ヲ見テ ○延壽社ト云ヒ立テ居ル

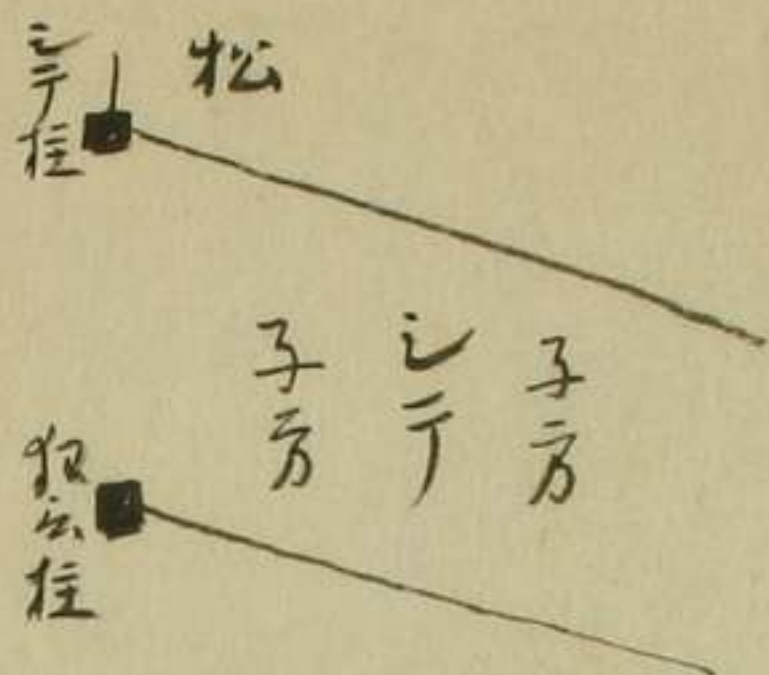
火天

○延壽社ト立ツキ一向 ○アカメオノ上人ニ
 シシエトツキヒラキニカト見テ天鼓ハを井ニア
 カラセ多ハト右トトリ格カリノ方向ヒラキ

ハシリ入

○七宝冠殿ノト右ノ子方先達揚カリ
シテモ右ノ子方モシテ、松ノ
三人ニ至トメテ松ニ正
カエリ始トシテ斗袖カエシワキ
抑子ニツフミト丸 子方二人
有カキキ

如世並ヒト丸



シテ物持テスルモ者 樂モ杖ニテ

合甫

- 一面 きき
 - 一白 一水衣 一腰刀 一折巻
 - 一黒 一黒骨子 一エリ
- 一後
 - 一腰刀 一羊切 一浮被肩衣
 - 一白 一白骨子

一ワキ名東流自松云出ワキト樹合併テ
 一セイ羊切ニ幕上出ル シテ柱ノ内ニテ
 ヒラキ一セイウタヒ 出ルヤリトヒラキ
 カクニ付屋トワキ 日モクレテト
 ヨシタレトワキ 夕ク水鶴ト
 床サへ又シハトワキモコトワキニ
 ヒナ笠ノト 松本カケカヤト右ウケ
 一樹ノト正ノ向正出トメ 以世アラト
 ワキノ向 一河ノト左リトテ

ワキへ向甚情ヲバトヒラキ居ニ中へ行トニ
正へ向　　あゝ何ヲカトワキへ

合ヲツカレ糸ラセシト正へ　夕エ又カカラ
トトワキへ　合申モ入セト居えワキシ

シカトミ　前ナルト正向え正へ出
入ヨトミへツルガトヒラキ　白負トノビテ

右へ出リシテ杖ヲ向く向ヒレフニトニ足
サガリ面シトケトニ居え居ニ中へ

申

後

出碇申候ニテ出テ松ニテヒラキ居

へシジマウジエノ法シトヒラキ

ナラクヤポラクソソフノト抑子フミ

報セサラントトワキへ　浪立サワギト

西へニ足ズカリト出袖カエシサシ分シテ

右へハハリ常巻へ入シテ杖ノ内ニテ西へ

ヒラキ　舞御例し如し

是コソモいぬ玉ノツノト抑子フミ^五扇子

ヒラキ角トリ在リへ出リ高木ニテノト

大小ノ糸ニテ西へヒラキ　二世ノ糸ヒモトワキへ

向　是ニテナリヤト西先へ行カリ

浦ハ合申トサシニハシヒラキ

玉ハフタ、び匠ル候ノト抑子六ツツニ角

トリ在へハハリ居ニノ千袂多蔵ノト

字ヲヨリサシテ杖へ行ハハハリ

向ヒラキ左ノ袖カエシ右ヲウケニミ出

抑子ニツフミト丸

ツサニケル



